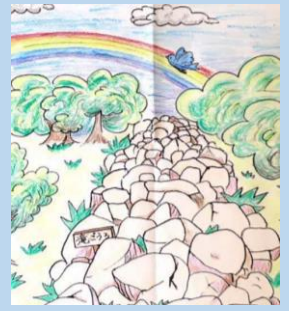


三原市久井歴史民俗資料館 vol.41

モーモー通信



ひっきょうぐ イケてる！昔の筆記用具



この昔の道具
な〜んだ？



ウッシー



ヒヨちゃん

ポパイが使って
いたわ！パイプ
(たばこ) ね！



ちがうもー！これは「矢立」という、筆と墨つぼを納めた携帯用の筆記用具だ。
墨つぼには、木綿やもぐさなどに墨をしみこませたものが入れてあるよ。



なぜ、筆記用具なのに矢を立てると書くの？チョウ、不思議！



もともと矢立は、鎌倉時代に武士が戦時に持った、矢を入れるホルダーみたいなものだ。
戦場で記録などが書けるように、矢立の中に筆と墨入れを入れていたよ。形が改良された後
も、そのまま筆記用具一式を矢立と呼んだんだ。江戸時代になり、実用品から次第に趣味的
なものに変わって、大きさや種類もさまざまなんだ！陶器や銅製の他、金銀細工をほどこし
た豪華なものもあったよ。墨つぼと筆筒が分かれている、印籠矢立もあったもー。



筒の根元の穴に、ひもを
通して、ぶらさげて持ち歩
いたよ！イケてるも〜

商人や文化人も矢立を使
い、ぶら下げて歩いたよ。おし
ゃれアイテムでもあったみた
い！明治時代に、万年筆が
輸入され、しだいに利用され
なくなったわ。万年筆はイン
クカートリッジも内蔵され、
軽くてチョウ便利だもんね！



久井八景6 和歌に登場する、久井の美しい景色を紹介

～泉の落雁～

花の頃別れし友のあととめて
いづみの谷におつるかりがね



昭和3(1928)年の泉地区

泉 ……………久井町にある地区

落雁 ……………列をなして空から舞い折れる渡り鳥

あととめて…行方をたずねて

かりがね……雁の鳴き声

昭和初期に耕地整理される前、水田が広がる泉地区には、雁以外にも昔から
いろいろな渡り鳥が飛来したそう。



海をこえ



山をこえ、やっと…



ぬりえをしよう!



完成ぬりえを受付にもって
きてくれたら、資料館特製
民具絵はがき4枚プレゼント。
(先着20名)

ぬりえシートを追加しました! 今回は、
昨年久井小学校6年生の児童のみなさんが
考案してくれた、ウッシーのぬりえです!
ウッシーは、ヒヨちゃんと
今回のモーモー通信の解説
をしています。 げんあん 原案→



ぬりえダウンロード先 <https://www.city.mihara.hiroshima.jp/site/kyouiku/120105.html>



つづきは資料館で...

〒722-1303

三原市久井町下津 1397

三原市久井歴史民俗資料館

TEL・FAX 0847-32-7139

休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合、翌日休館)、年末年始

アクセス 中国バス久井中停留所下車

いあんない図

